

# 情 報 公 開 文 書

研究の名称	黄斑上膜患者の硝子体手術後の結果のカルテ調査
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学附属病院 眼科 教授 林篤志
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 石田眼科医院（上越市）を受診し、黄斑上膜と診断され、2017年1月から2020年12月までに手術を受けた患者さん</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 黄斑上膜は眼科疾患で頻度の高い疾患であり、治療は硝子体手術である。黄斑上膜の進展度によって手術後の視力回復、黄斑部の形態回復、視機能回復に差があることが予想される。今回、石田眼科医院（上越市）で実施された黄斑上膜に対する硝子体手術の術後患者の視力、黄斑形態等を検討することを目的といたします。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 石田眼科医院（上越市）で黄斑上膜と診断され、2017年1月から2020年12月までに手術を受けられた88例88眼を対象として、術前、術後3年までの視力と黄斑形態のデータを比較します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ~ 2026年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学会発表、論文掲載を予定しています。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	治療前後の視力と黄斑形態（OCTデータ）を比較検討します。石田眼科医院（上越市）を共同研究機関とし情報提供を受けます。また、患者データは匿名化され、個人情報切り離されています。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院 眼科教授 林篤志
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 眼科医局 076-434-7363 E-mail ahayashi@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 眼科教授 林篤志</p>